



# 認知症家族教室



第45回認知症家族教室開催しました。

H29年9月16日(土)に入院患者様のご家族を対象に認知症家族教室を開催しました。

今回は「ご本人への関わり方や接し方を通して認知症の世界に身を置いてみよう」をテーマに認知症治療病棟専従の安田精神科作業療法士よりお話をさせていただきました。

初めに、認知症の症状として、「なぜ行動・心理症状（暴言、被害妄想、徘徊といった様々な周辺症状）が現れるのか」等について説明を行い、認知症の方の心理状態を踏まえた、行動・心理症状を和らげる具体的な接し方をお伝えしました。

その後、それぞれの体験談をお聞きし、ご家族同士での意見交換を行っていただきました。個別相談の場では、ご本人の現状報告と心理状態を踏まえた個別対応の方法についてお伝えさせていただきました。

初めて参加されたご家族からは、「（今まで接し方がうまく出来ず）、本人にきつくあたってしまった」「自分の対応が余計に症状を悪化させていたのではないか…」「教わったことを実践して本人の反応を見てみたい」等の感想が聞かれました。今後も、こちらから一方的にお伝えするだけでなく、意見交換や個別相談を通してご家族の思いに寄り添い、よりよい治療につなげられるよう時間を共有していく場にしていければと考えております。